

就職や進学を考えている高校生のみなさんへ

私の仕事・未来形

school

あなたの可能性は大きく広がっています。
自分らしい充実した人生を送るために、
何を考えておけばよいのでしょうか。

step up

licence

work and life

career

厚生労働省雇用均等・児童家庭局
都道府県労働局（雇用均等室）

この資料は次のホームページにも掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/sigoto/index.html>（厚生労働省）

<http://www.miraikan.go.jp/houritsu/index.html>（女性と仕事の未来館）

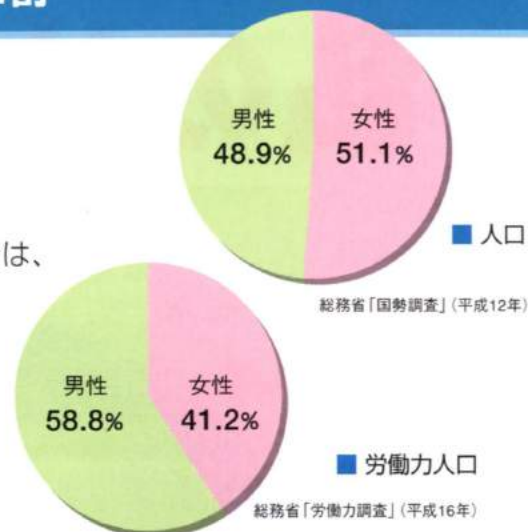
あなたは、どのような働き方をしたいですか？

労働力人口は6,642万人、そのうち女性は4割

我が国の総人口12,693万人のうち
男性は6,211万人、女性は6,482万人と、
女性は人口の半分以上を占めています。

また、労働力人口（15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせたもの）では、
男性3,905万人、女性2,737万人と、
その4割が女性です。

多くの人たちが、会社員として、専門職・職人として、
あるいは会社を経営するなどして、
様々な形で働いています。



どのような仕事をしたいのか、働き方をしたいのか

労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）を年齢階級別にみると、一生を通じて、仕事とどう関わっているのかが見えてきます。

女性の労働力率をみるとM字型カーブを描きます。

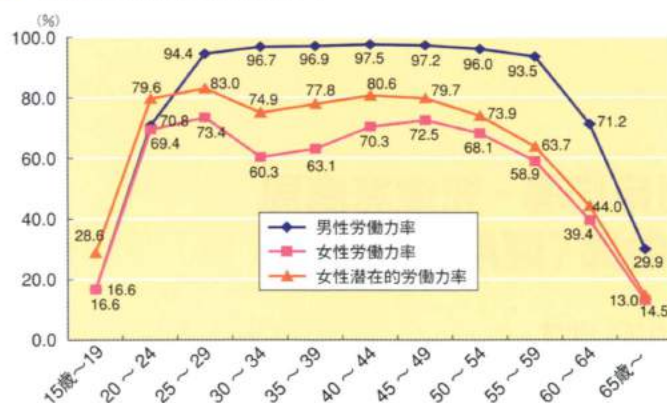
これは、30台前半の女性が、出産・育児等で仕事から離れるためと考えられます。一方、男性は、生涯を通じて仕事を行うことがほとんどであるため、台形を描いています。

しかし、女性の労働力人口に働くことを希望する人口を加えて算出した潜在的な労働力率をみると、台形型に近い姿になります。

また、働くことに対する意識をみると、女性の望ましい働き方として、「結婚、出産後も働き続ける方がいい」と考える人が、男女とも増えています。

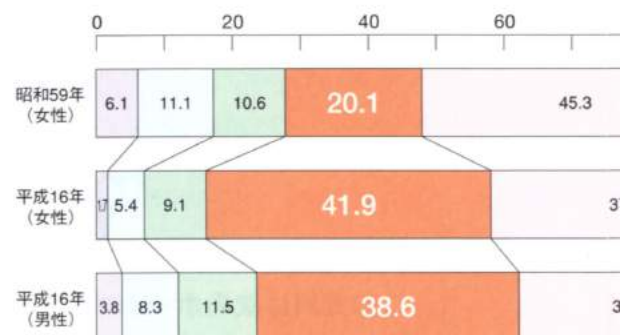
女性であれ、男性であれ、働くということは、人生の中で大きなウエイトを占めています。

年齢階級別の労働力率



資料出所：総務省「労働力調査（詳細結果）」平成15年

女性の就業に対する意識の変化（回答：20歳以上）



資料出所：内閣府「婦人に関する意識調査」（昭和59年）
「男女共同参画社会に関する世論調査」（平成16年）

**卒業後就職するか、進学するかを問わず、
今から考え、準備することをおすすめします ～あとで後悔しないために～**

あなた自身のことを整理してみましょう

- あなたの趣味や特技は？ 得意な科目や分野は？ 将来の夢や将来像は？
どのような仕事をしたいのかを考えると、「自分の得意なことや苦手なこと」「どんな仕事が自分に向いているのか」等、あなた自身のことを整理しましょう。

- どのような仕事がしたいですか？

どのような職種、業界が自分に向いているのか、職業に対する適性や関心、能力を評価する方法として、適性検査なども参考になるでしょう。このうち、高校生段階で活用できる検査としては、「厚生労働省編一般職業適性検査」や「職業レディネス・テスト(独立行政法人労働政策研究・研修機構編)」があります。検査の利用については、事前に学校の先生より、各ハローワークへ相談してください。

問い合わせ先：各ハローワーク(学卒担当)

連絡先は、ホームページでご確認ください：<http://www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html>

また、仕事によっては、進学して資格を取ったり、専門性を高めたりすることも必要となります。

- 女性と仕事の未来館(東京都港区芝5-35-3)では、将来の職業選択を想定したシミュレーション・ゲーム等コンピュータを利用した展示や就業相談等を行っています。

問い合わせ先：女性と仕事の未来館(TEL03-5444-4151) <http://www.miraikan.go.jp>

職業についての情報を収集しましょう

- あなたの興味ある職業について、具体的にどういう仕事をするのか等の情報を持っていますか？

仕事の内容や必要な資格、将来性等を知るために、実際に働いている人の話を聞いてみたり、職業ハンドブックOHBY(オービィ)やビデオも活用してみましょう。学校の先輩に聞いてみるのも、一つの方法でしょう。

- 「職業ハンドブックOHBY(オービィ)」

問い合わせ先：独立行政法人労働政策研究・研修機構(TEL03-5991-5184) <http://www.jil.go.jp>

- ビデオ「職域はあなたがひろく」

「明日を拓くー女子学生の就職を考えるー」

「働くわたしを見つけよう」他

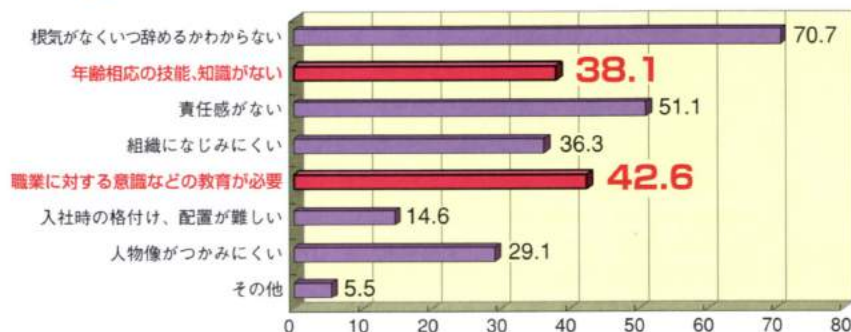
は、(財)21世紀職業財団地方事務所で貸出ししています。

問い合わせ先：(財)21世紀職業財団(TEL03-5276-3691) <http://www.jiwe.or.jp>

フリーターって、
どうかなあ？

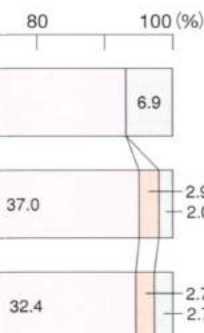
フリーターになった理由として、「自分に合う仕事を見つけるため」が一番多いのですが、「フリーターの経験から、やりたい仕事が決まった」と答える人は、13.0%にとどまります。(独立行政法人労働政策研究・研修機構「若者のワークスタイル調査」(平成13年))
また、企業がフリーターをいわゆる正社員として採用する場合、フリーターであったことの評価をみると、「プラスに評価する」企業割合は3.6%、「マイナスに評価する」企業割合は30.3%、「評価にほとんど影響しない」企業割合は61.9%となっています。(厚生労働省「雇用管理調査」(平成16年))

● フリーターであったことを、マイナスに評価する理由



資料出所：厚生労働省「雇用管理調査」(平成16年)

以上)



年)

最初から、「この仕事」「この学部」と決めつけず **幅広い目で選びましょう！**

就職に備えて職場の状況を見ておきましょう

Q

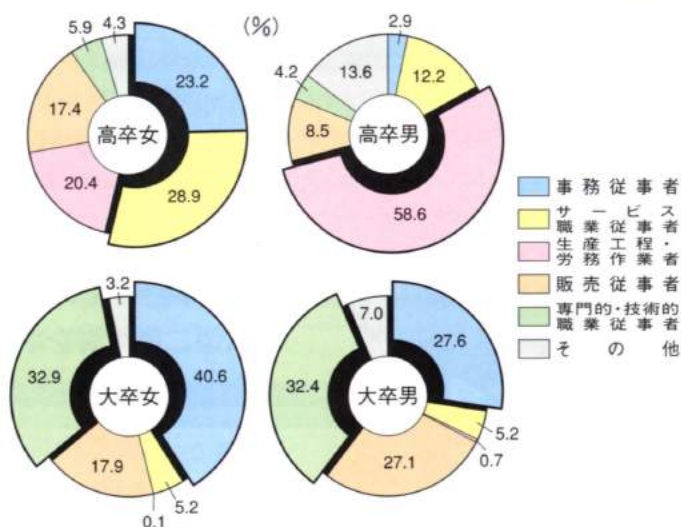
どのような職業に多く就職していますか？

A

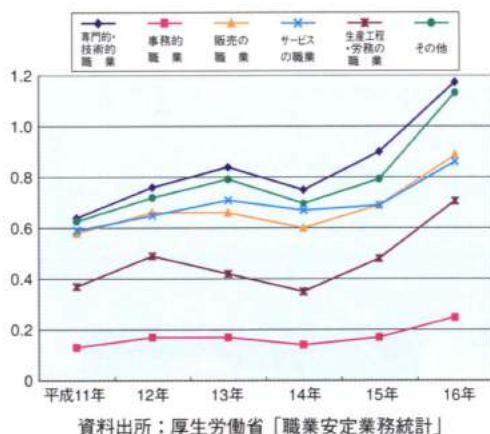
高等学校を卒業した場合、女性はサービス職業、事務職、男性は組立等の製造職に就職する割合が高くなっています。大学を卒業した場合、男女とも事務職、情報処理技術等の専門的・技術的職業に就職する割合が高くなっています。

男女別職業別就職状況（平成16年度）

資料出所：文部科学省「学校基本調査」



職業別有効求人倍率（常用(パートを除く)）



Q

企業からの求人はどういう状況になっていますか？

A

事務的職業の求人倍率は、例年低い状況となっています。「女性だから事務職」、「技術職は男性向き」などと固定的に考えずに幅広い目で職業を選びましょう。

進学の場合

やりたい仕事を考え専攻する学科は幅広く考えましょう

Q

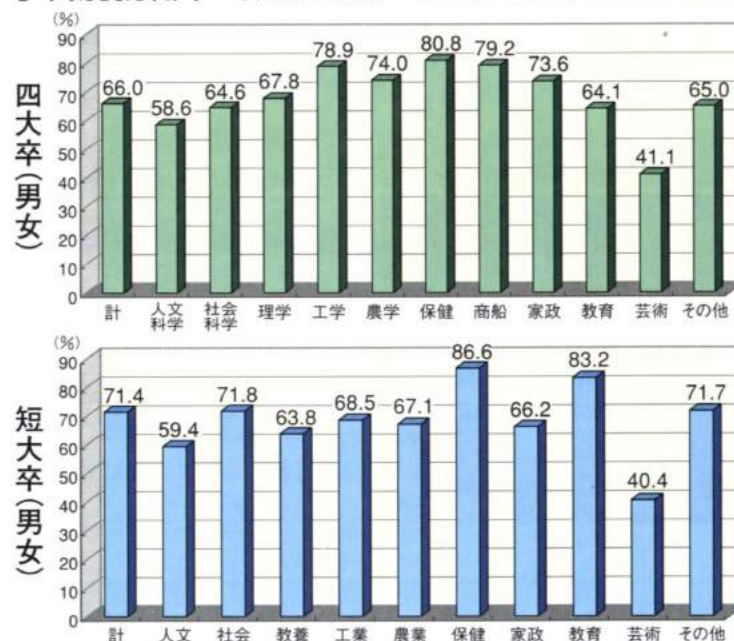
専攻により、就職率はどの程度異なりますか？

A

理工系の就職率は高く、文科系の中では社会科学の就職率が高くなっています。職業によっては、大卒程度の学力が求められるものもあります。「女性だから、男性だから〇〇学部」とこだわっていませんか。

学科別就職率（平成16年度）

資料出所：文部科学省「学校基本調査」



$$\text{就職率} = \frac{\text{就職者}}{\text{卒業生} - (\text{進学者} + \text{専修学校・外国の学校等入学者} + \text{臨床研修医})} \times 100$$

こんな活躍をしている人たちがいます!

「目標は、「きぼう」を確実に打上げ、その実験や研究を成功させること。」 ※「きぼう」は、国際宇宙ステーションに配置予定の6実験棟の1つである日本実験棟の名称

山崎直子さんは、日本人としては2人目の女性宇宙飛行士です。数年後にNASAのケネディ宇宙センターから打ち上げ予定の「きぼう」に約6ヶ月間搭乗し、宇宙空間で様々な実験や研究等を行なう予定です。2001年9月に宇宙飛行士として認定され、翌年の8月に出産。2003年の3月まで夫と交代で育児休暇を取得しながら訓練に参加してきました。2004年5月、ソユーズ宇宙船フライトエンジニアの資格を取得しました。同年6月よりNASAミッションスペシャリスト(搭乗運用技術者)候補者訓練に参加しています。



「バスガイドとして運転手を見ているうちに、自分も運転したいと大型二種免許を取得。」

写真の女性は、スクールバスや路線バスの運転を1年ほど経験した後、3年前から高速バスも運転しています。「最初の頃はお客様に驚かれることも多かったですね。でも女性ということで目立つことがかえっていいプレッシャーになりました」と語ってくれました。

彼女の勤める会社では、彼女に続いて近い将来高速バスを運転することになる後輩が育っているということです。

「いつかは職制になって部下をもってみたい。誰もが働きやすい職場を作っていきたい。」

車づくりに必要な工程をすべて備えた国内最大のこの工場では、男性と同様に2交替勤務で組立ラインに従事する女性もいます。

写真の女性は、「やりがいのある仕事がしたい」と自ら希望して、車輛の骨格となるフレームにエンジンを組み付ける大変重要な工程を担当しています。彼女を慕い、後輩たちも着実に育ってきています。部下をもってみたいという彼女の夢が実現される日もそう遠くなさそうです。



「環境の良くないところで働いている人たちの環境に対する悩みや相談に、不安感をあおらないようにアドバイスしたい。」

作業環境測定士とは、有害物質を取扱う作業場において作業環境を測定する国家資格です。

仕事は通常1、2名で担当し、現場で空気中に漂っている有害物質を捕集し、物質を分析、報告書を作成し、顧客へ報告します。作業環境測定業務に従事している写真の女性は、今まで男性しか行かないような環境の悪いところにも積極的に出向いておられます。

労働関係法律の三二知識

男女雇用機会均等法

～職場における男女均等取扱いの徹底を図るための法律～

- 募集・採用、配置・昇進・教育訓練、一定の福利厚生、定年・退職・解雇における女性に対する差別を禁止しています。また、女性労働者が、結婚し、妊娠し、出産し、又は産前産後休業を取得したことを理由として、解雇することを禁止しています。
- 女性労働者と事業主との間で男女均等取扱いに関する紛争が生じた場合には、都道府県労働局長の助言、指導、勧告及び機会均等調停会議の調停によりその迅速かつ円満な解決の援助を図ることができます。
- 事業主は、職場におけるセクシュアルハラスメント防止のために、
 - ① 職場におけるセクシュアルハラスメントを許さないという事業主の方針の明確化と周知・啓発
 - ② 相談・苦情への対応のための窓口の明確化と、相談・苦情への適切かつ柔軟な対応
 - ③ 職場におけるセクシュアルハラスメントが生じた場合の、迅速かつ適切な対応について、必要な配慮をしなければなりません。
- 妊娠中及び出産後の女性労働者は、母子保健法に定める健康診査等を受けるための通院休暇や、医師からの指導事項を守ることができるようにするための措置を請求することができます。

労働基準法

～労働条件や権利を守る基本となる法律～

- 女性であることを理由として、賃金について男性と差別的取扱いをしてはなりません。
- 妊娠した女性は、産前産後休業を取得することができます。また、他の軽易な業務への転換を請求することができます。

産前休業・・・請求により6週間(多胎妊娠の場合は14週間)

産後休業・・・8週間
- 妊産婦は、時間外、休日労働、深夜業の制限を請求することができます。
- 1歳未満の子どもを育てる女性は、休憩時間とは別に、1日2回各々少なくとも30分間の育児時間を請求することができます。
- 生理日の就業が著しく困難な女性は生理休暇を請求することができます。

育児・介護休業法

～育児や介護を行う男女労働者の仕事と家庭の両立を支援～

- 労働者は、事業主に申し出ることにより、子が1歳に達するまで(子が1歳を超えても休業が必要と認められる一定の場合には、子が1歳6か月に達するまで)の間、育児休業をすることができます。
- 労働者は、事業主に申し出ることにより、対象家族1人につき、常時介護を必要とする状態ごとに1回、通算し93日まで、介護休業をすることができます。
- 小学校入学までの子を養育する労働者は、事業主に申し出ることにより、1年に5日まで、病気・けがをした子の看護のために、休暇を取ることができます。
- 小学校入学までの子の養育や家族の介護を行う労働者は、時間外労働の制限の請求をすることができます。
- 小学校入学までの子の養育や家族の介護を行う労働者は、深夜業の制限を請求することができます。
- 事業主は、育児や介護をしながら働きつづける労働者のために、短時間勤務制度、フレックスタイム制度、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、所定外労働の免除(育児のみ)、託児施設の設置運営(育児のみ)、育児・介護費用の援助などのうち、いずれかの措置を講じなければならないこととなっています。

詳しくは、お近くの都道府県労働局雇用均等室へ

都道府県名	電話番号	都道府県名	電話番号	都道府県名	電話番号	都道府県名	電話番号	都道府県名	電話番号
北海道	011-709-2715	埼玉	048-600-6210	岐阜	058-263-1220	鳥取	0857-29-1709	佐賀	0952-32-7218
青森	017-734-4211	千葉	043-221-2307	静岡	054-252-5310	島根	0852-31-1161	長崎	095-844-4384
岩手	019-604-3010	東京	03-3818-8408	愛知	052-219-5509	岡山	086-224-7639	熊本	096-352-3865
宮城	022-299-8844	神奈川	045-211-7380	三重	059-226-2318	広島	082-221-9247	大分	097-532-4025
秋田	018-862-6684	新潟	025-234-5928	滋賀	077-523-1190	山口	083-995-0390	宮崎	0985-38-8827
山形	023-624-8228	富山	076-432-2740	京都	075-241-0504	徳島	088-652-2718	鹿児島	099-222-8446
福島	024-536-4609	石川	076-265-4429	大阪	06-6941-8940	香川	087-831-3762	沖縄	098-868-4380
茨城	029-224-6288	福井	0776-22-3947	兵庫	078-367-0820	愛媛	089-935-5222		
栃木	028-633-2795	山梨	055-225-2859	奈良	0742-32-0210	高知	088-885-6041		
群馬	027-210-5009	長野	026-227-0125	和歌山	073-421-6157	福岡	092-411-4894		